

学習内容報告書

学校名	八戸市立金浜小学校
授業者	田名部純一 佐藤かおる 北村美沙紀

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

みちのく潮風トレイルをたどろう

1-2. 学年

2～6年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合・生活科

1-4. 単元の概要

- ①みちのく潮風トレイルのルート調べ、地図にまとめる。
- ②種差海岸芝生地から葦毛崎展望台までのルートを実際に歩く。
図鑑等で調べた季節の植物を探し、必要な資料を収集する。
見つけた植物等、気付いたことを地図に付け加える。
みちのく潮風トレイルの八戸市のルートについてまとめる。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- ・青森県八戸市から福島県相馬市までの太平洋沿岸をつなぐロングトレイルを知り、森、里、川、海のつながりから生まれた自然の魅力を理解する
- ・八戸沿岸（種差地区）の自然の特徴について知り、それらを守り、残していく対象であることに気付き実践しようという意識をもたせる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・対象との体験的なかわりを通して課題に気付く。
- ・相手や目的に応じて表現する。
- ・自分と地域とのつながりに気付き、地域と進んでかわる。

1-7. 単元の展開（全7時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
3	<p>①みちのく潮風トレイルのルートを探よう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みちのく潮風トレイルのルートを探、地図にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料（リーフレットやインターネットなど）を使って調べさせる。 <p>評：資料を使って、みちのく潮風トレイルについて調べることができたか。</p>
4	<p>②コースの見学をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種差海岸芝生地から葦毛崎展望台までのルートを実際に歩く。  <ul style="list-style-type: none"> ・図鑑等で調べた季節の植物を探し、必要な資料を収集する。  <ul style="list-style-type: none"> ・見つけた植物等、気付いたことを地図に付け加える。  <ul style="list-style-type: none"> ・みちのく潮風トレイルの八戸市のルートについてまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク実施前に、安全面に配慮し、準備物及び注意事項の事前指導を行う。 ・あらかじめチェックポイントを決めておき、その場所で解説をする。 ・事前踏査時に確認しておいた植物を見付けさせる。 ・植物以外にも、昆虫など自然に関して気付いたことをメモさせる。 <p>評：八戸沿岸（種差地区）の自然の特徴について理解することができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークで見つけたことを加え、八戸市のルートマップを完成させる。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

- ・八戸沿岸（種差地区）の自然の特徴について知り、それらを守り、残していく対象であることに気付き実践しようという意識をもたせる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>○種差海岸芝生地から葦毛崎展望台までのルートを実際に歩く。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク実施前に、安全面に配慮し、準備物及び注意事項の事前指導を行う。 ・あらかじめチェックポイントを決めておき、その場で解説をする。
<p>○図鑑等で調べた季節の植物を探し、必要な資料を収集する。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前踏査時に確認しておいた植物を見付けさせる。
<p>○見付けた植物等、気付いたことを地図に付け加える。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物以外にも、昆虫など自然に関して気付いたことをメモさせる。 <p>評：八戸沿岸（種差地区）の自然の特徴について理解することができたか。（観察・記録）</p>

3. 今回の活動の自己評価

- 太平洋沿岸をつなぐロングトレイルの存在を知り、八戸市にもルートの一部があることを実際に歩くことで体感することができてよかった。
- 実際に歩くことで、八戸の美しい自然にふれるとともに、それらを守り、残していこうとする意識の高まりが見られてよかった。



4. 今後の課題

- 今回は、7月にフィールドワークを実施したが、季節によって自然の様子が異なるため、春もしくは秋にも実施できるとよい。その場合、日程調整等が課題である。
- 八戸市以外のルート、近隣市町村である階上町のルートについても実際に歩くことで、みちのく潮風トレイルの状況をより詳しく知ることができると思われる。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- 実際にフィールドワークを実施する場合は、事前踏査が必要となる。